

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

平成29年3月30日

市川市長

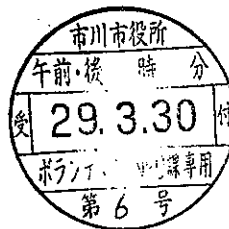
団体名 さかなちゃんクラブ
(団体番号 6)
代表者名 高辻 裕子
所在地 市川市塩焼2-8-3
共栄ハイツ106

平成28年8月12日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	1,039,180円
(2) 補助対象経費総額	994,680円
(3) 補助金交付決定額	300,000円
(4) 補助金交付概算払額	300,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	心身障がい児・心身障がい者のための水泳療育
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 時期：平成28年4月～平成29年3月までの計23回 内容：水泳療育による心身障がい児・者の機能訓練及び心身の成長促進を図る 参加人数：371名 親・ボランティア：236名 参加者は在勤を含め全て市川市民である。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	ボランティア・NPOwebで開催情報を掲載した。 ボランティアの問合せがあり、4月に体験したいという申出があった。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 水泳療育を通じて、障がい児・者独特の体の使い方によっておこる姿勢改善と本人の日常の緊張を少しでも和らげる機会に触れる場所を設けております。貸切プールで心身ともにリラックスできることが、水泳技能の向上にも繋がっていると思います。 ボランティアさんも個々に応じて、時には厳しく、時にはやさしく接していただき、親以外の第三者との関わりも持つことができ、コミュニケーション能力の向上にも一役かかっていただいております。 補助金により、実施回数を増やすことができ、参加人数も増え、事業の目的である「水泳療育」の実践に繋がっております。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 ・障がい児・者の存在の周知です。言うことは簡単なのですが、実行するとなるととても勇気がいることですし、個人ではなかなか難しいです。幸いなことに市川市には、市民活動団体支援制度があり、PRの場を与えてくださいます。 ・心身の成長を促すことのできる水泳療育の大切さ、心身障がい児・者の素敵など、頑張っているところを多くの方々に知っていただけるよう活動していきたいと考えております。 ・プールの確保が難しくなっております。 ・毎年開催される市川手をつなぐ親の会総会の場を借りて出席されている99の方々にありし配都専クラブの紹介をさせていただき事を検討しています。

市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：心身障がい児・心身障がい者のための水泳療育

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	739,180	団体の本会計より充当
合計	1,039,180	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費			外部講師等の招へい あり(なし)
交通費	22,500		ボランティア交通費
消耗品費			
印刷製本費			
通信運搬費	1,080	1,080	振込手数料108円×10回
保険料			
使用料及び賃借料	993,600	993,600	プール使用料43,200円×23回
原材料費			
	22,000		ボランティアへのお礼(クオカード)
合計	1,039,180	994,680	

※ 領収書(原本)を添付してください。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 練習前のウォーミングアップ

撮影年月日 : 平成29年2月19日



タイトル : ビート板等を使用した個人に合わせた練習

撮影年月日 : 平成29年2月19日

